



 <p><b>そうふうPartⅢ</b> <b>爽 風</b> 発行者:校長 下地美和子</p>	<p><b>学校教育目標</b> 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p> <p><b>目指す児童像</b> ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)</p>
<span style="font-size: 2em;">★しんけんに もちあじいかして じぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</span>	

## 「いのちの授業」の感想(3・5年生)です。

今回は、こまかくおしえてくれてありがとうございました。はじめてきた赤ちゃんの小ささを見てびっくりしました。赤ちゃんは、ちょっとずつおなかの中で大きくなって、それがどんどん大きくなっている、どんどんおなかが大きくなってくるのを見て、こっちまで、かんどう、うれしい気持ちが分かってきました。赤ちゃんをうむのは、大変だと思いました。(3年 K・R)



わたしは、先生が命のべんきょうをおしえてくれたのが分かりやすかったし、赤ちゃんが産まれる時をたいけんできたから、楽しかったです。また、出来ない体験をしたいし、もっとお話をききたいです。また、お願ひします。(3年 T・R)

あたらしくしくできたいのちは、すなの一つぶくらいなのをはじめてしました。ぼくもさいきん弟がうまれました。がんばっておせわします。

(3年 M・R)

今日講話を聞いてぼくは、ぼくを生むために色々親たちは努力してきたので、自分の命を大切にしたいです。そして、実際赤ちゃん(人形)をだっこして、これくらいの重さなんだといろいろ思いました。そして自分を生んでくれた親たちに感謝したいです。(5年 S・M)

今日、命の授業を聞いて、にんぷさんって色々大変なんだなと思いました。おなかに赤ちゃんがいることは、ゆかに落とした物もとりにくくし、立ってご飯を作るのも大変そうだなとか、赤ちゃんを産むときも、痛そうだし、大変だけと赤ちゃんが産まれてくるときってどんな気持ちなんだろうなと考えさせられる時間でした。(5年 O・A)

菜穂子先生の話を聞いて、元の頃は約0.1mmだと聞いてびっくりしたし、赤ちゃんを抱っこする体験をして、「意外と重いな」と思いました。自分のお母さんのおなかの中にも赤ちゃんがいるので、手をあたためてなでてみたいと思いました。  
(5年 N・E)

まず、赤ちゃんを産む大変さが分かりました。ハートの紙の小さい穴を見て、自分もそんなに小さかったのが分かりました。じっさいみんなで体験して分かりました。人ってすごいなとも思いました。この授業で習ったことをこれからも大切にしていきたいです。(5年 T・M)

にんぷさんの体験をしてみたけど、あまりにも重くて、じっとしていてもきつかったです。なので、妊婦さんがいたら荷物を持ってあげるとか、いろいろなことを手伝いしたいと思いました。自分もなるかも知れないのできんちゅうしました。  
(5年 S・Y)

知念菜穂子さんの話を聞いて思ったことは、1つ目は、自分は命のリーダーみたいな感じで、すごいことなんだな~と思った事です。2つ目は最後に聞いた「心の病気」のことです。どんなものかを聞いたりして、こわいな~と思ったり、あまり自分でため込まないほうがいいな~と思いました。(5年 T・S)

### ♥招待給食に招待。 オンライン動画で メッセージをご紹介。

知念菜穂子先生  
からのみんなへの  
メッセージです→

**地域人材★招待給食⑩**

**2025年12月3日**



いのちってすごいんです。みんなが  
産まれてきたことは、本当に「させ」なんです。  
一回しかないみんなの人生を楽しん  
でほしいです。  
下地小学校の皆さん一人一人に、必ず  
産まれてきた意味があり、役割があるので  
それを見つけながら、皆さん一人一人の  
毎日を楽しんでいってください。  
ち  
ね  
な  
ほ  
こ

知念 菜穂子さん

